

令和3年度当初予算の概要

1 当初予算の概要(一般会計)

令和3年度の予算は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響が、今後の地方の経済及び財政にどのような影響を及ぼすのか不透明な状況において編成することとなりました。

こうした中、本予算の編成に当たり、市税のみならず地方消費税交付金などの減少が見込まれることに加え、急速な少子高齢化の進展や人口減少への対応、インフラを含めた公共施設等の老朽化対策などの大きな課題を抱えながらも、財政の健全性に配慮しつつ、財政調整基金をはじめとする基金を有効に活用し、本市の目指す将来都市像を実現するための施策に積極的に予算措置いたしました。

また、令和3年度は、「第5次富士宮市総合計画前期基本計画」の仕上げの年であると同時に、令和4年度からはじまる後期基本計画に円滑にバトンパスできるよう、新型コロナウイルス感染拡大防止の視点を十分勘案しつつ、改めて、時代の要請を踏まえた各事業の選択と集中が求められる年でもあります。

そのため、事業の緊急度や優先度を見極めるとともに、事務事業の見直しにより経常経費の増加を最小限に抑え、限られた財源を有効かつ効果的に活用することにより、将来世代に過度な負担をさせないことを念頭に置いた予算編成に努めました。

その結果、一般会計の当初予算額は、前年度当初予算額と比較して、9億7,000万円、2.2%増の457億3,000万円となりました。

2 当初予算会計別予算規模

(単位:千円)

会 計 名		令和3年度	令和2年度	比較増減
一 般 会 計		45,730,000	44,760,000	970,000
特 別 会 計	北山財産区	19,000	19,000	0
	国民健康保険事業	12,988,000	13,230,000	△ 242,000
	上井出区財産区	20,000	17,000	3,000
	猪之頭区財産区	25,000	22,000	3,000
	根原区財産区	10,000	9,000	1,000
	介護保険事業	11,829,000	11,458,000	371,000
	後期高齢者医療事業	2,941,000	2,871,000	70,000
企 業 会 計	水道事業	3,344,277	3,536,466	△ 192,189
	下水道事業	3,872,097	3,721,408	150,689
	病院事業	11,265,674	10,609,849	655,825
計		92,044,048	90,253,723	1,790,325

3 一般会計以外の当初予算の概要

《特別会計》

(1) 北山財産区特別会計

北山財産区の管理運営に係る予算

(2) 国民健康保険事業特別会計

国民健康保険事業の運営に係る予算

歳入: 国民健康保険税、県支出金、一般会計繰入金等

歳出: 保険給付費、保険事業費納付金(医療給付費、後期高齢者支援金等、介護納付金)等

(3) 上井出区財産区特別会計

上井出区財産区の管理運営に係る予算

(4) 猪之頭区財産区特別会計

猪之頭区財産区の管理運営に係る予算

(5) 根原区財産区特別会計

根原区財産区の管理運営に係る予算

(6) 介護保険事業特別会計

介護保険事業の運営に係る予算

歳入: 介護保険料、国庫支出金、支払基金交付金、県支出金、一般会計繰入金等

歳出: 保険給付費、地域支援事業費等

(7) 後期高齢者医療事業特別会計

後期高齢者医療事業の運営に係る予算

歳入: 後期高齢者医療保険料、一般会計繰入金等

歳出: 後期高齢者医療広域連合納付金等

《企業会計》

(1) 水道事業会計

収益的収入: 上水道給水収益等

収益的支出: 水道施設の維持管理経費等

資本的収入: 企業債、給水装置新設等に伴う加入金、受託工事負担金、一般会計繰入金等

資本的支出: 水道施設の新設・改良(耐震化、老朽化対策等)に係る経費、企業債償還元金等

(2) 下水道事業会計

収益的収入: 下水道使用料、一般会計繰入金、受益者負担金等

収益的支出: 下水道施設設備の維持管理経費等

資本的収入: 企業債、一般会計繰入金等

資本的支出: 管路及び処理場の整備費、企業債償還元金等

(3) 病院事業会計

収益的収入: 入院収益、外来収益、一般会計繰入金等

収益的支出: 病院事業運営全般に要する経費

資本的収入: 一般会計繰入金、企業債等

資本的支出: 医療機器購入費、企業債償還元金等